

# 旭川永嶺高新聞

2017  
JUNE  
水無月



Hokkaido  
Asahikawa  
Eiryo  
High School  
Newspaper

校訓

智仁礼

発行所:北海道旭川永嶺高等学校  
新聞局

北海道旭川市永山町3丁目  
北海道旭川永嶺高等学校内4F  
発行責任者

林 絢斗 (3-1 局長)

北海道旭川永嶺高等学校公式ホームページ  
<http://www.eiryou.ed.jp>

新聞作成者

林 絢斗 (3-1)、高島 亜結  
(1-3)、守屋 聖奈 (1-1)

## 実習生と生徒の関わりを深める

### 笑顔素敵なお教育実習生

六月十二日から教育実習が始まり、六人の実習生が永嶺高校へ来た。もっと実習生との関わりを深め、めやすとするために自己紹介と簡単な質問に答えて貰った。質問は以下の通りだ。(一年高島、守屋)

①大学  
②趣味  
③高校の時の部活  
④永嶺生へ一言

大沼一基先生(二年六組、地歴)  
①駒澤大学

森木厚圭先生(二年一組、保健)  
①札幌大学  
②アウトドア  
③サッカー部  
④よろしくね

内山凌先生(二年七組、理科)  
①酪農学園大学  
②寝ること  
③野球部  
④仲良くしてください

森川哲也先生(二年一組、保健)  
①札幌大学  
②音楽、お笑いを見ること  
③サッカー部  
④一生の思い出になるように楽しんでください



林佳一郎先生(二年四組、音楽)

①札幌大谷大学  
②音楽鑑賞  
③バドミントン部  
④あと少しですが話しかけてください



中山麻子先生(二年二組、英語)

①北星学園大学  
②映画を見ることが好き  
③書道部  
④あと少しですが話しかけてください

④残り僅かですが見かけた声を掛けてくれると嬉しいですよ

## 初の永嶺ウォーク行われる

六月九日に初めての永嶺ウォークが実施された。これは長距離、公共心の育成を目的とし、各クラスの代表者が交替で交通安全の旗を掲げ、旭山動物園までの7.2kmを、ゴミ拾いの美化活動なども兼ねて行われた。特に歩いた。(一年高島)



## 東川養護学校との交流

六月十二日に東川養護学校にて本校生徒会役員が参加して交流学習が行われた。前半は作業学習体験を行った。リサイクル班、縫製班、木工班、紙工班、農工班のグループに分かれ、窯業班では粘土を用いて陶芸の体験を行った。紙工班では、牛乳パックを洗浄再生して取り出されたパルプを用いて紙を作るなどの体験を通して交流した。作業学習で作られた物は、学園祭で販売されることだ。

後半は両校の生徒が交流をした。永嶺高校生徒会の活動紹介、東川養護学校生徒会の活動紹介を行った。その後、レクリエーションで椅子取りゲームやフルーツバスケットを行ったが、お互いの生徒会役員が楽しい交流が深まるものとなった。(三年 林)



窯業体験

## 南永山駅をきれいに

### 駅清掃実施

隅の隅まで掃除の様子が行われた。清掃には四十五名が参加した。参加者は永嶺高校から南永山駅までの道のりのゴミ拾いを行い、駅到着後、駅舎内の清掃を行った。駅舎内には冬場の滑り止めの砂や雪、ペットボトル、吸殻などのゴミが放置されているのが目立った。また、スマートフォンや財布などの貴重品も駅前の駐輪場にあっ

六月八日に南永山駅清掃が行われた。当日は雨模様であったが、清掃時は小雨状態であったため決行された。清掃は十月、十一月の予定となっている。(三年 林)



## 校舎周辺を花いっぱい

### 花いっぱい運動 一一〇名参加

五月二十二日に保健常任委員会主催の後、保健委員とボランティア参加者はグループに分かれ、道路沿いの花壇にマリイとしてほしい」と話してくれた。(三年 林)

五月二十二日に保健常任委員会主催の後、保健委員とボランティア参加者はグループに分かれ、道路沿いの花壇にマリイとしてほしい」と話してくれた。(三年 林)



グループで協力して花を植える様子